埼玉県立草加南高等学校 1 年生 出張授業資料

これからの社会で求められる人材とは - どのような知識、技能を伸ばすべきか -

経済同友会 会員 林 明夫

- Q1.本日の授業の目的は何ですか?
- A.(1)「高校生の今、しておくべきこと」
 - (2)「社会が求める能力とは」
 - (3)「働くことの意義」
 - (4)「これからの社会で求められる人材とは」
 - (5)「どのような知識、技能を伸ばすべきか」

以上の諸点につき、今までの経験を踏まえて私の考えを述べ、皆様の参考にして頂くこと。「一 所懸命」にお話しますので、必要なことはメモを取りながらお聴き下さい。質問は、途中でもど んどんして下さいね。

- Q2.事前にお送りした質問に答えて下さい。
- A.(1)なぜ塾を開こうと思ったのですか?
 - (2)全国に何教室ありますか?
 - (3)学習塾以外にしている仕事や活動はありますか?
 - (4)日本の学生と外国の学生はどんなところが違うと思いますか、似ているところはどんなところですか?
- Q3.これからの社会で求められる人材とは何ですか?
- A.(1)知識基盤社会 知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力をもつ人材
 - (2)国際化社会(フラット化した社会) 多様な集団で交流する能力をもつ人材
 - 自律的に活動する能力をもつ人材

躾(しつけ)、つまり誰かに言われなくても自分の意志でものごとができる能力を身につけている人材

- Q4.どのような知識、技能を伸ばすべきですか?
- A . (1)学び方を学ぶ(Learning To Learn)スキル、能力を身につけること 理解 定着 応用
 - (2)読書により思慮深さ(しりょぶかさ)を身につけること これぞという本は6回以上じっくり読むこと

心の琴線(きんせん)に触れたところは「書き抜き読書ノート」にメモをしておくこと

(3)新聞を読んで自分で考える力、批判的思考(critical thinking クリティカル・シンキング)能力を身につけること

高校生は毎日1時間以上新聞を読み続けること

興味のある記事は切り抜き、「スクラップ・ブック」に整理しておくこと

- Q5.働くことの意義は何ですか?
- A.(1)生活できるだけの収入を得ること
 - (2)お客様、人様のお役に立つこと、社会のお役に立つこと
 - (3)仕事を通して自己実現すること
 - (4)高校卒業後はどうするのかを考えること進学――どこへ進学するのか、進学して何を学ぶのか(ア)4年制大学
 - (イ)短期大学
 - (ウ)専門学校
 - (エ)大学院

就職――どこへ就職するのか、就職してどのような仕事をするのか

どのような一生、人生を送りたいのか (ア)仕事

- (イ)社会活動
- (ウ)仕事や社会活動以外の生活

参考...人間は死んだ後、後の世に何が遺(のこ)せるのか?

内村鑑三著「後世への最大遺物、デルマルク国の話」岩波文庫によると、内村先生は、 人間は死んだ後に後の世に5つのものが遺せると教えて下さいました。 (ア)お金

(イ)事業(仕事)

- (ウ)著作(作品)
- (工)教育(人にものを教えること)
- (オ)生き方(ああ、あの人はあのように生きたのだなという生き方、生き様) * 皆様は、何を遺しますか?

人生は長い。どのように生きるか考えよう。 *日本人の平均寿命は世界一長い(日本は世界有数の長寿国)。

- Q6. 高校1年生の今、しておくべきことは何ですか?
- A.(1)高校時代のクラスメート、友人は一生の友人、先生は一生の恩師。友情を温めながら、1日1日を大切に過ごすこと。
 - (2)健康第一(身体の健康、心の健康) 規則正しい生活をして、毎日元気に過ごすこと

「早寝、早起き、朝ごはん」、朝一人で起き、ゆっくり朝食がとれること

(3)自分のことは自分でできる、一人で生活できるようにすること 食事がつくれること、後片付けができること

買い物ができる、支払いができる(収入の範囲で支出ができる)こと

家のことがすべて一人でできること

- (4)5S(整理、整頓、清掃、清潔、躾)を身につけること
- (5)躾(しつけ)を身につけること 美しい立居振舞い *服装第一

敬語表現を含む言葉遣い(ことばづかい)

(6)元気にあいさつができることありがとうございます

申し訳ありませんでした、すみませんでした

おはようございます、こんにちは、さようなら、失礼いたします *大きな声で素直に言える

(7)自覚をもって高校生活を送ろう 自分の長所はどんどん伸ばす(長所伸展法)

自分の改善点は少しずつでよいから時間をかけて改める

自分は今何をしなければならないか、自分の立場をよく考えて行動する

選択と集中。段取り八分。やりたいことがたくさんあってもそれらはやらないで、今しなければならないことだけを順序をよく考えて行う

(8)勉強第一

高校の勉強は進学した後も、また、就職してからも、社会に出てからもすべて役に立つ。

高校時代は授業でしっかり「理解」し、定期試験を活用して知識を「定着」すること

高校の教科書や資料集、参考書などは捨てないで決まった場所に保存し、折に触れて読み直すこと。知識のレベルをメンテ(維持)すること

(9)大切なことはノートに取る、メモする能力を身につけること わからない語句は辞書で調べ、調べたことはノートにメモすること

ノートに取ったこと、メモしたことは全て覚える。仕事はメモで身につけること

Q7.好きな言葉は何ですか?

A.(1)会った人は皆友達 (石川洋先生)

(2)目には遠いが心は近い (インドのことわざ)

(3)初心忘るべからず (世阿弥)

(4)教育ある人とは勉強し続ける人 (ドラッカー先生)

(5)一生勉強、一生青春 (相田みつを先生)

- 御清聴を感謝します -